

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	京都市
共同提案者名	—
選定回	第2回
重点選定モデル①	
重点選定モデル②	

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	観光振興、公共交通維持確保、収益の地域還元
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携、地元人材育成、制度・条例と一体となった取組
需要家・エリア設定	住宅街・住宅団地、市街地（オフィス街・業務ビル、商店街・商業施設等）、大学、その他（需要家・エリア設定）
創出する再エネの種類・導入技術等	

交付金の交付を受けて交付対象事業が開始された年月	2023/4/1
--------------------------	----------

1.基礎情報（計画の変更箇所）

【令和4年度進捗報告票】より ・計画変更は行っていない。
【令和5年度進捗報告票】より ・計画変更は行っていない。

<選定当初の計画値との比較>

種類	(E) 現在の 計画値	(F) 選定当初の 計画値	(E)-(F) 現在と 選定当初の計 画値の 比較
民生部門の電力需要量 (kWh/年)	36,898,440	36,898,440	0.0%
再エネ等の電力供給量 (kWh/年)	34,040,324	34,040,324	0.0%
省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	2,858,116	2,858,116	0.0%
自家消費等の割合 (%)	18.8%	18.8%	0.0%
「再エネ等の供給量の合計」のうち先行地域のある 地方公共団体内で発電する再エネ電力量の割合 (%)	31.3%	31.3%	0.0%

2-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

$$\left(\frac{22,176,728}{8,182,867} (\%) + \frac{0.011219987}{4,140} (\%) \right) \div \frac{36,898,440}{36,898,440} (\text{kWh/年}) = 22 (\%)$$

種類	民生部門の 電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考	
				内訳							合計
				自家消費等	相对契約	再エネ メニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	514	2,958,739	5,895		0		5,895	2,830	6.3	
	その他							0			
民生・ 業務その他	オフィス ビル							0			
	商業施設							0			
	宿泊施設							0			
	その他	354	33,939,701	628,043		7,548,929		8,176,972	1,310	291.9	
公共	公共施設							0			
	その他							0			
合計			(C) 36,898,440	633,938	0	7,548,929	0	(A) 8,182,867	(B) 4,140	296.8	

2-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
—	562.1	480							1,042.3

※対象年度中に導入完了した、先行地域事業による新規再エネ設備について記載してください（交付金充当の有無は問いません。）。

3.電力需要家との合意形成の状況

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	既存住宅	100	D	事業内容について、連携事業者と令和5年度中に合意済。令和6年度から事業開始予定
2	新築（三宅）	14	D	令和5年8月造成工事完了、9月販売開始。令和5年度モデルハウス1件、令和6年度売却予定2件
3	新築（伏見）	400	C	令和5年11月に事業者と基本協定を締結。令和6年4月に不動産の所有権移転。順次、必要な地元説明会を実施中。まちひらきは令和9年度末を想定。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	文化遺産	100	D	・令和5年度は2件設置のほか、29の寺社等に取組説明を実施
2	商店街	189	D	・商店街振興組合とは合意済。それぞれの設備導入のタイミングで実施予定 ・店舗については、令和5年夏に説明会を実施。そのほか、店舗の個別訪問を行い、計50店舗の意向確認を実施
3	グリーン人材育成拠点	65	B	・立命館大学、龍谷大学と合意形成済。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1				

4-1.民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現に向けた進捗状況

【再エネに係るもの】

■取組①-1：文化遺産への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次、設置								
	目標値 (単位:か所、kW)	単年度	20か所 306kW	19か所 847kW	19か所 285kW	20か所 300kW	20か所 300kW				
		累計	20か所 306kW	39か所 1,153kW	58か所 1,438kW	78か所 1,738kW	98か所 2,038kW				
状況	工程		順次、設置								
	実績 (単位:か所、kW)	単年度	2か所 69.3kW	7か所 48.4kW							
		累計	2か所 69.3kW	9か所 117.7kW							

取組概況	令和5年度は2件支援となり、モデル事例として取組を広げていく。また、文化遺産を訪問し意見交換や現地調査する中では、脱炭素の取組には総論として賛成であっても、文化財や景観の規制により太陽光の設置が困難であるため、話が中断してしまうケースがある。そういった文化遺産においては、照明設備や空調設備などの省エネ設備導入の一定のニーズがあることが分かってきたため、再エネ・省エネの両側面から、脱炭素転換を促進していく。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②-1：商店街への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次、設置								
	目標値 (単位:か所、kW)	単年度	22か所 174kW	20か所 102kW	19か所 97kW	19か所 97kW	19か所 97kW				
		累計	22か所 174kW	42か所 276kW	61か所 373kW	80か所 470kW	99か所 567kW				
状況	工程		順								
	実績 (単位:か所、kW)	単年度		0							
		累計		0							

取組概況	商店街について、令和5年度は商店街振興組合1件（LED照明）及び店舗1件（空調）となった。令和5年度は店舗向けの説明会や個別訪問等により、計50店舗の意向を聞き取った。商店街と意見交換する中では、選定時には想定されていた最近の物価高がある中で、再エネ電気に切替することによる金銭的な負担増に懸念を示されている。また、今後の事業見直しも踏まえ、設備導入を検討されない個人経営店舗など、店舗ごとに様々な事情があることも把握できつつある状況であるが、引き続き、商店街振興組合と連携しながら、脱炭素転換に向けて、ご理解いただけるよう取り組んでいく。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組③-1：既存住宅への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		制度構築	取組開始（既存住宅ZEHレベル化改修）							
	目標値 (単位:か所、kW)	単年度		25か所 112.5kW	25か所 112.5kW	25か所 112.5kW	25か所 112.5kW				
		累計			25か所 112.5kW	50か所 225kW	75か所 337.5kW	100か所 450kW			
状況	工程		制度構築	取							
	実績 (単位:か所、kW)	単年度		0							
		累計			0						

取組概況	<p>優良ストック住宅推進協議会及び地元工務店とのワーキンググループでの意見交換を経て、既存住宅の断熱改修（改修箇所の建築物省エネ法の誘導基準レベル化）を必須としつつ、それに併せて導入される太陽光発電設備や省エネ機器等に係る費用に対しても支援を行う枠組みとした。令和6年度は6月3日から補助制度の受付を開始し、制度周知を行いながら取組を進めていく。</p>
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組④-1：新築住宅への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		順次、設置 (三宅)				順次設置 (伏見)			
	目標値 (単位:件、kW)	単年度		14件 70kW			102件 1,260kW			
		累計			14件 70kW			116件 1,330kW		
状況	工程		順次、設置(三)							
	実績 (単位:件、kW)	単年度		1件 7.2kW	1件 7.2kW					
		累計			1件 7.2kW	2件 14.4kW				

取組概況	<ul style="list-style-type: none"> ・三宅については、令和5年9月から販売開始、モデルハウスを1件竣工した。引き続き、同所においてZEH住宅を販売する山中商事(株)から市民等への販売状況を把握し、交付金を活用しZEH住宅の建設を始めていく。 ・伏見については、令和5年11月に事業者と基本協定を締結し、令和6年4月に不動産の所有権移転を行った。まちひらきは令和9年度末を想定しており、今後、解体工事や土壌対策工事、開発工事など、余裕のないスケジュールではあるが、事業者と連携し着実に取り組んでいく。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑤、⑥：京都広域再エネグリッド協議会、メガソーラー整備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		調査	公募	設置	運用				
	目標値 (単位:件、kW)	単年度			1件 2,600kW					
		累計								
状況	工程		調査	公						
	実績 (単位:件、kW)	単年度			0					
		累計				0				

取組概況	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民に対しては、情報共有を適宜行っており、特段の忌避感示されていない。 ・開発・発電事業者の募集に当たっては、引き続き、メガソーラーの発電量を受け入れることが可能な電力需要量の一定ある需要家の確保に向けた調整を行っており、この調整が出来次第、開発・発電事業者の募集を行っていくこととなるため、当初、令和6年度末の竣工を想定していたが、現在は、令和6年度中の着工、令和7年度中の竣工を想定している。 ・令和6年度は9月19日に外部有識者による第1回大規模太陽光発電事業の候補事業者選定委員会を開催し、募集要項(案)に関する審議を行った。今後は、10月中の公募開始、12~1月頃の事業者選定を目指し調整を行っていく。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑦、⑧-1：グリーン人材育成拠点への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次、設置								
	目標値 (単位:件、kW)	単年度	2件 479kW	5件 190kW	2件 60kW	3件 220kW	5件 260kW				
		累計	2件 479kW	7件 669kW	9件 729kW	12件 949kW	17件 1,209kW				
状況	工程		順次、設置								
	実績 (単位:件、kW)	単年度	2件 485.6kW	2件 352kW							
		累計	2件 485.6kW	4件 837.6kW							

取組概況	・立命館大学で1件26.2kW、龍谷大学で1件459.4kWを導入した。令和6年度も引き続き太陽光発電設備の導入を進めていく。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

【省エネに係るもの】

■取組①-2：文化遺産への省エネ設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次、設置								
	目標値 (単位:件)	単年度	20件	19件	19件	20件	20件				
		累計	20件	39件	58件	78件	98件				
状況	工程		順								
	実績 (単位:件)	単年度		5件							
		累計		5件							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)			9.93							

取組概況	・令和5年度の設置はない。引き続き、取組①-1と合わせて、高効率照明機器等の省エネ設備の導入を進めていく。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②-2：商店街への省エネ設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次、設置								
	目標値 (単位:件)	単年度	40件	40件	40件	40件	27件				
		累計	40件	80件	120件	160件	187件				
状況	工程		順次、設置								
	実績 (単位:件)	単年度	2件	2件							
		累計	2件	4件							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		0.6	4.38							

取組概況	令和5年度は2件設置。引き続き、取組②-1と合わせて、高効率照明機器等の省エネ設備の導入を進めていく。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組③-2：既存住宅への省エネ設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		制度構築	取組開始（既存住宅ZEHレベル化改修）						
	目標値 (単位:件)	単年度		25件	25件	25件	25件			
		累計		25件	50件	75件	100件			
状況	工程		制度構築	取						
	実績 (単位:件)	単年度		7件						
		累計		7件						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)			4.08						

取組概況	今後、取組③-1と合わせて、省エネ設備等の導入を進めていく。
------	--------------------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組④-2：新築住宅への省エネ設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		順次、設置 (三宅)				順次設置 (伏見)			
	目標値 (単位:件)	単年度		14件			400件			
		累計		14件			414件			
状況	工程		順次、設置 (三宅)							
	実績 (単位:件)	単年度		1件	1件					
		累計		1件	2件					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		6.3	13.5						

取組概況	<ul style="list-style-type: none"> ・ (三宅) 令和5年1件支援。引き続き、取組④-1に合わせて、ZEH住宅支援を行っていく。 ・ (伏見) 令和9年度のまちびらきに向け、事業者と連携し着実に取り組んでいく。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑧-2：グリーン人材育成拠点への省エネ設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		順次、設置							
	目標値 (単位:件)	単年度		2件	5件	2件	3件	5件		
		累計		2件	7件	9件	12件	17件		
状況	工程									
	実績 (単位:件)	単年度			0					
		累計			0					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)			0						

取組概況	令和5年度は設置なし。今後、取組⑦・⑧-1に合わせて、省エネ設備の導入を行っていく。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

4-2.民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の進捗状況

■取組⑨：ローカル・グリーンインパクトファイナンス

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		インパクト評価モデ							
		インパクト評価実施								
	目標値 (単位:台)	単年度		5件	5件	5件	5件	5件		
	累計			10件	15件	20件	25件			
状況	工程		インパクト評価モデ							
		実績 (単位:台)	単年度			0				
		累計			0					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			0					

取組概況	<p>地域金融機関等とも連携して脱炭素先行地域事業をはじめとする地域脱炭素の取組の促進を図る仕組みとして、京都市脱炭素先行地域推進コンソーシアムの下に、ファイナンスWGを設置している。</p> <p>ファイナンスWG</p> <p>【目的】 地域脱炭素の実現と地域課題の解決に貢献し、地域に良い波及効果を相乗的に生み出すローカルインパクトファイナンスの仕組みのモデル構築に向けた取組を検討・実施</p> <p>【メンバー】 株式会社京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、プラスソーシャルインベストメント株式会社、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行</p> <p>連携協定については、令和5年11月に開催したWG会議などにおいて、意見交換を行っているところであるが、連携の在り方として、協定締結に留まらず、より効果的かつ実効性のある協力体制の構築や取組の実施について検討を進めているところ。</p> <p>なお、現時点で資金調達に支障をきたす状況にはないが、ファンド組成の在り方も含め、引き続き、安定した資金調達の仕組みづくりについて検討・調整を進める。</p>
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑩：EVタクシー

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次、EV導入								
		目標値 (単位:台)	単年度	88台	115台	65台	85台	90台	80台	75台	70台
		累計		203台	268台	353台	443台	523台	598台	668台	738台
状況	工程		順次、EV導入								
		実績 (単位:台)	単年度	85台	87台	4台					
		累計		172台	176台						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	1,420	2,873	2,939						

取組概況	<p>・令和5年度は87台導入を想定（「脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金（商用車の電動化促進事業（タクシー）」（環境省）を活用）。令和12年度までに累計738台導入予定。</p>
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組①：駅舎の脱炭素転換

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			駅舎へのPV設置						
	目標値 (単位:kW)	単年度		105kW						
		累計			105kW					
状況	工程			駅舎						
	実績 (単位:kW)	単年度		1件 72.6kW						
		累計			1件 72.6kW					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)			40.38						

取組概況	・令和6年度に太陽光発電設備設置予定
------	--------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

5-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		49,766,374	60,233,168	30,676,995	38,204,658	124,884,146			
	累計		49,766,374	105,857,576	136,534,572	174,739,230	303,765,342			
実績	単年度		12,514,525							
	累計		12,514,525							

5-2.個別KPIの進捗状況

■指標①：地域コミュニティの活性化（寄付付き電気の間割額）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	280,000	560,000	840,000	1,120,000	1,400,000	1,680,000	2,000,000
	累計	0	0	280,000	840,000	1,680,000	2,800,000	4,200,000	5,880,000	7,880,000
実績	単年度	0	0							
	累計	0	0							

実績詳細	・交付金を活用した設備の導入にあわせた再エネ100%電力への切替が令和6年度以降から本格的に進んでいくと見込み、令和6年度以降から目標値を設定。
------	--

■指標①：地域コミュニティの活性化（伏見大手筋商店街の来訪者数）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	15,743	—	—	—	—	—	—	—	18,000
	累計									
実績	単年度	15,743	—	—	—	—	—	—	—	—
	累計									

実績詳細	・交付金を活用し、商店街振興組合及び加盟店の脱炭素転換を進めるとともに、来場される市民等の行動変容も促すことで、商店街の魅力向上を図り、計画の最終年度である令和12年度における来訪者数（日平均）18,000人を目標とする。
------	---

■指標②：地域防災対応力の向上（停電時に再生可能エネルギーを地域に供給できる拠点数）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	12	12	12	12	12	12	12	16
	累計	0	12	24	36	48	60	72	84	100
実績	単年度	0	2							
	累計	0	2							

実績詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寺社や商店街といった地域コミュニティの拠点が、太陽光発電設備や蓄電池を備えることで、地域における災害時の防災対応力の向上につなげる。 ・ 令和5年度は、文化遺産2件
------	---

■指標③：環境先進エリアとしての魅力の創出（電力需要家数）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	54	40	40	40	427	0	0	0
	累計	0	54	94	134	174	601	601	601	601
実績	単年度	0	2							
	累計	0	2							

実績詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付金を活用して脱炭素転換を目指す商店街加盟店（187）及び新規街区開発（414件）を見込む。 ・ 令和5年度2件
------	--

■指標③：環境先進エリアとしての魅力の創出（ゼロカーボン修学旅行参加生徒数）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	100	9,600	12,000	14,200	16,200	23,000	30,000
	累計	0	0	100	9,700	21,700	35,900	52,100	75,100	100,000
実績	単年度	0	0							
	累計	0	0							

実績詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度以降から本格的に進んでいくと見込み、EVタクシーの修学旅行受入数を基に目標値を設定。
------	---

6.事業実施体制の現状

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	テラエナジー(株)	オムロンソーシアルソリューションズ(株)等との協業による太陽光発電設備及び蓄電池をセットにしたPPA事業実施体制を構築し、事業を進めている。	令和5年度の設備導入実績をモデルに文化遺産100件の達成に向けて、スピード感を持って取り組んでいく。	公費活用後：9～13年 公費活用前：26～39年
再エネ発電事業	未定			
小売電気事業 (地域新電力)	テラエナジー(株)	オムロンソーシアルソリューションズ(株)等との協業による太陽光発電設備及び蓄電池をセットにしたPPA事業実施体制を構築し、事業を進めている。	令和5年度の設備導入実績をモデルに文化遺産100件の達成に向けて、スピード感を持って取り組んでいく。	-
送配電事業				
都道府県				

※必要に応じて行を追加・削除してください。

7.事業継続性（横展開の可能性等の観点を含む）の見込みについて

事業継続性を見込み

グリーン人材育成拠点における拠点の脱炭素化の取組、伏見工業高等学校等跡地を活用した大規模住宅街区開発の取組、既存住宅断熱改修等の取組、ファイナンスにおける資金調達取組など全体としては、概ね順調に推移しているものと認識している。

（【2-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率】22%）

また、文化遺産や商店街の脱炭素化の取組については、積極的に寺社や商店街の店舗を訪問しているが、導入にあたっての課題が判明してきたことから、【1-2.評価委員からの講評（令和5年度フォローアップ）に対する対応状況】のとおり取り組んでいくことで、脱炭素化に向けた推進等を行っているところ。

引き続き、各取組において、整理事項はあるものの、関係する事業者と適切なコミュニケーションを図り、対応策を検討・実施していくことで、本市計画を着実に推進していく。

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について

京都市内には、古くからの都であった歴史を背景に、各宗派の本山が集積している特徴がある。本山が所在する京都市での取組を全国の関連寺社へ波及する影響力を活かすことで、文化遺産の脱炭素転換モデルを全国展開していく。

また、京都市へは年間約70万人（コロナ禍前）もの修学旅行生が訪れるが、脱炭素転換した文化遺産をEVタクシーで巡るなど、脱炭素型の修学旅行を体験することで、自らのまちへの波及効果を期待できる。

既存住宅における取組については、一般社団法人優良ストック住宅推進協議会とも連携して取り組んでおり、買取再販時に良質な住宅として流通させる仕組みを構築するとともに、この取組をPRすることで、全国展開が見込むことができる。

8.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況

京都市地球温暖化対策計画及び京都市役所CO2削減率先実行計画のプラスアクション（追加対策）として位置付け取り組んでいる。